|  |  |
| --- | --- |
| 第14回災害対策委員会議事録 | |
| 日　時 | 平成30年2月3日（土）13：30～15：30 |
| 場　所 | 榊原病院　第一研修室 |
| 参加者 | 辻（委員長）、長谷川（四日市ブロック）、中村（鈴鹿亀山ブロック）、福澤（津ブロック）、  岡、高柳（松阪・伊勢ブロック）、西村（熊野ブロック）、藤岡（伊賀ブロック）三上（オブザーバー） |
| 議　題 | １．各ブロックの取り組み報告  ２．3月の例会・研修会について（HUGの実施）  ３．その他 |
| 議事内容 | １．各B（ブロック）からの報告  ・三重P：三重県社協研修（2/27）14：00～福祉避難所の運営について。  　　　　申込み2/20まで。  ・各地でHUGを実施している（小学校、市職員等）  ・関係機関から防災体制の協力要請有。    ２． 3月の例会・研修会について（HUGの実施）3/10  　・NTNシティーホール3階大会議室  　・会場…ホワイトボード（２台、両面）ワイヤレスマイク、プロジェクター、  　　　　　コンセント、スクリーン。  ・準備物…パソコン（福澤）ふせん・A4普通紙(各20～30枚)（辻、東）  前日までに必要書類の準備（福澤）  ・当日資料は例会・研修会タイムスケジュール、HUG説明。アンケート。  ・13：30～15：30　HUG実施。４グループ。グループ分けは当日ランダム。  受付時に番号を配布。  　参加人数は各グループ６人ぐらいを想定。参加人数によって変更有。  災害対策委員は各２人配置。   1. 東、高柳　②三上、長谷川　③西村、藤岡　④岡、中村   　全体司会、まとめ、タイムキーパー：辻　HUG説明：福澤  　カメラ（写真撮影）：福澤  12：30集合。会場は16：30まで。研修の振り返りは研修後に行う。  【ポイント】  ・精神保健福祉士として、いかに配慮できるか。  ・多職種との連携をどう考えるか。  【流れ】別紙参照  説明(20分)→自己紹介・アイスブレイク(10分)→HUG(40分)→休憩(10分)→振り返り(30分)→全体報告(20分)→振り返り(5分)  　・読み上げ係り（1名）  　・自己紹介（アイスブレイク）…おすすめの店、おいしい物等、1人30～40秒。  　・作戦会議…5分以内、15番までは配置。  　・ラスト10分になったら読み上げ係りを2人に。グループの状況次第で読み手が数を調整  　　していく。  　・世帯、名前、年齢、特記事項は読み上げる。世帯はまとめて読む。バスの乗車人数はまとめ  　　読む。基本的に色がついているところを読む。  　・辻氏が巡回をし、その時に情報や設定を再度伝える。  　・書記は参加者、発表者は辻氏が当てる。  　・休憩をはさむが配置した物はそのままにしておいてもらう。（アナウンスを行う）  　・発表時間は約3分。（辻氏がタイムキーパー）  　・全体報告時…グループ発表+質問  　・アンケート、片づけの協力依頼を最後に行う。  　・研修終了後、時間があれば災害対策委員で研修の振り返りを行う。  【意見交換の内容】  ・感想。  ・どのような意図で振り分けを行ったか・実施したポイント。  ・うまくできたところ。  ・困ったこと、どう困ったか、解決できなかったこと。  ・精神保健福祉士としてどう考えたか。 |
| 次　回 | 平成30年3月10日（土）13:30～　榊原病院 第一研修室 |